

## ●世界の主な地震

平成 23 年 (2011 年) 8 月に世界で発生したマグニチュード (M) 6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

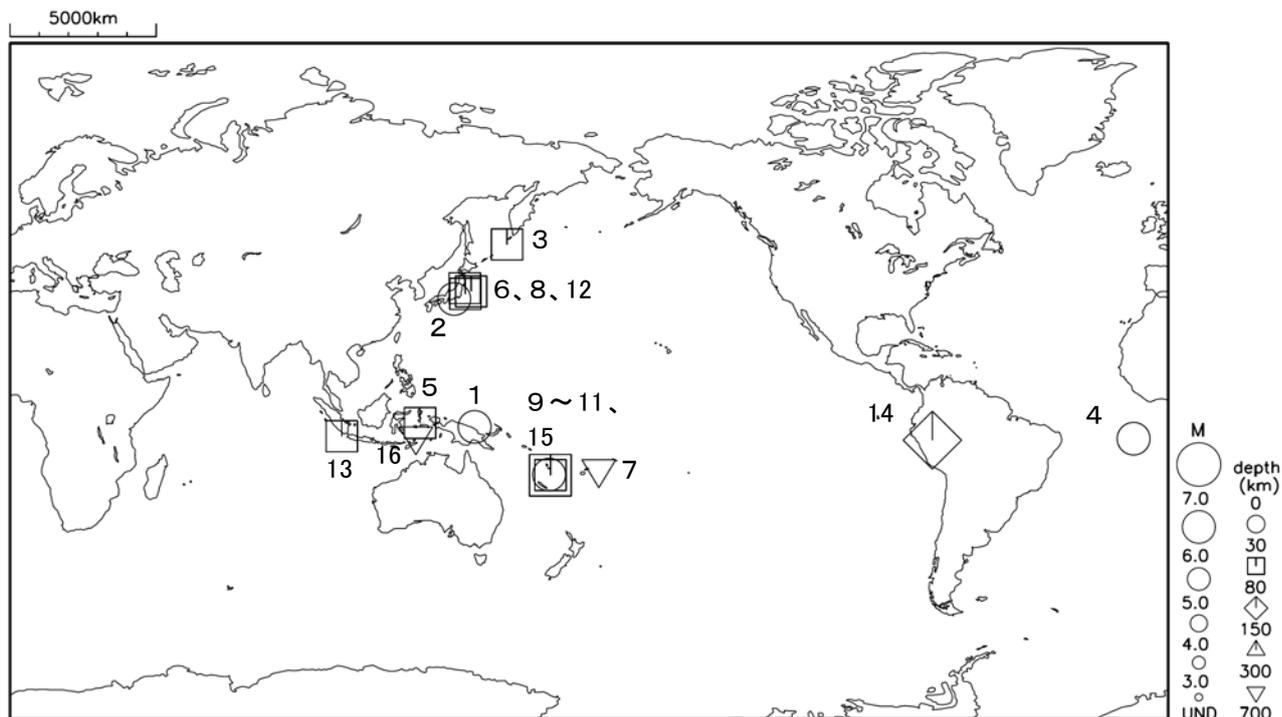


図 1 平成 23 年 (2011 年) 8 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

\* : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

\*\* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

\*\*\*: マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 23 年 (2011 年) 8 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	印洋	遠地
1	08月01日08時38分	S 3° 31.0'	E144° 49.6'	10	6.2	6.6	6.6	パプアニューギニア、ニューギニア北岸				
2	08月01日23時58分	N34° 42.5'	E138° 32.9'	23	6.0	(6.2)	(5.9)	駿河湾	負傷者13人、住宅等一部損壊15棟など			
3	08月04日22時51分	N48° 48.5'	E154° 47.8'	36	6.0	5.8	6.1	千島列島				
4	08月11日08時45分	S 7° 10.8'	W 12° 39.7'	9			6.0	アセンション島	負傷者21人など			
5	08月16日20時03分	S 2° 17.7'	E128° 02.4'	37			6.0	セラム海				
6	08月17日20時44分	N36° 46.1'	E143° 45.8'	52	6.1	(6.2)	(6.2)	関東東方沖				
7	08月19日12時54分	S16° 31.1'	W177° 00.3'	409	5.6		6.2	フィジー諸島				
8	08月19日14時36分	N37° 38.9'	E141° 47.8'	51	6.3	(6.5)	(6.3)	福島県沖	負傷者2人	○		
9	08月21日01時55分	S18° 21.6'	E168° 05.8'	32	6.2	7.1	(7.1)	バヌアツ諸島				○
10	08月21日02時13分	S18° 19.8'	E168° 06.6'	60	5.9		6.5	バヌアツ諸島				
11	08月21日03時19分	S18° 19.6'	E168° 07.9'	31		7.1	(7.0)	バヌアツ諸島				○
12	08月22日20時23分	N36° 06.4'	E141° 59.0'	34		(6.1)	(5.8)	茨城県沖				
13	08月23日05時12分	S 6° 24.6'	E103° 59.1'	31	6.0		6.1	インドネシア、スマトラ南西方				
14	08月25日02時46分	S 7° 38.6'	W 74° 30.3'	145			7.0	ペルー/ブラジル国境				
15	08月25日08時06分	S18° 10.8'	E167° 43.8'	10			6.2	バヌアツ諸島				
16	08月30日15時57分	S 6° 24.0'	E126° 46.4'	465			6.9	バンダ海			○	

・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (平成 23 年 8 月 31 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載) は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄に括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。

・ 8 月 1 日の駿河湾の地震の被害は静岡県 HP (8 月 2 日現在) による。

・ 震源時は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。

・ 「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA)、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報 (TWI) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。

・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

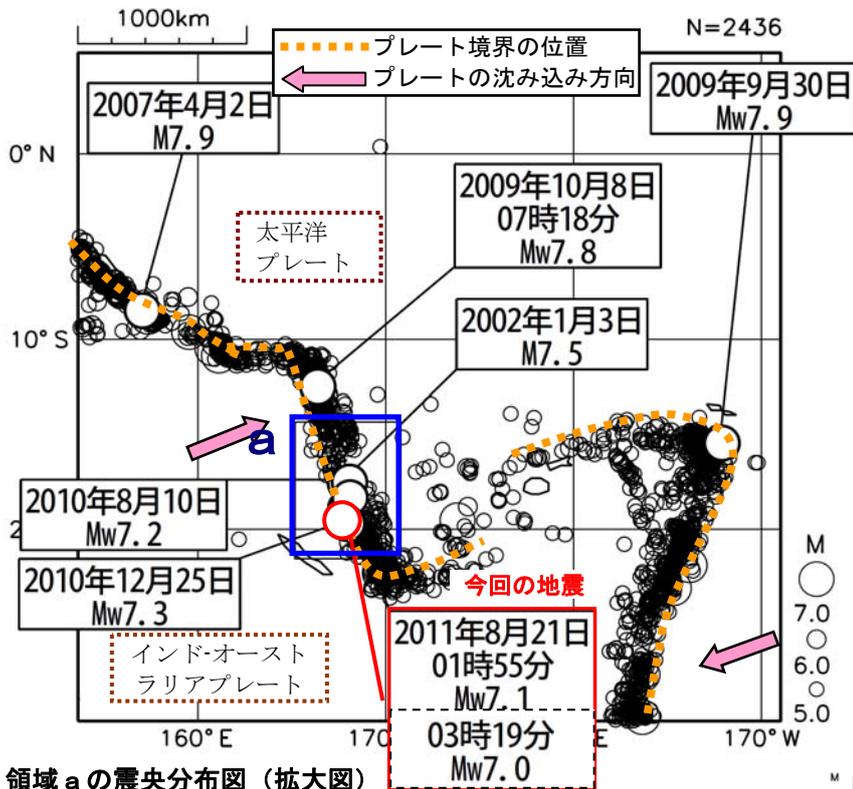
# 8月21日 バヌアツ諸島の地震

2011年08月21日01時55分（日本時間）、バヌアツ諸島でMw7.1の地震が発生した。また、同日03時19分にもほぼ同じ場所でMw7.0の地震が発生した。これらのMwは気象庁によるモーメントマグニチュードである。これらの地震の発震機構（気象庁CMT解）は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。これらの地震は太平洋プレートとインド-オーストラリアプレートのプレート境界付近で発生した。01時55分の地震により、地震の震央から約80km離れたバヌアツ共和国のポートビラでは20cmの津波が観測された（米国海洋大気庁[NOAA]による）。

気象庁は、同日02時33分、03時54分及び05時35分に「遠地地震に関する情報」を発表した。今回の地震の震央周辺（領域a）では、M7.0以上の地震が度々発生している。

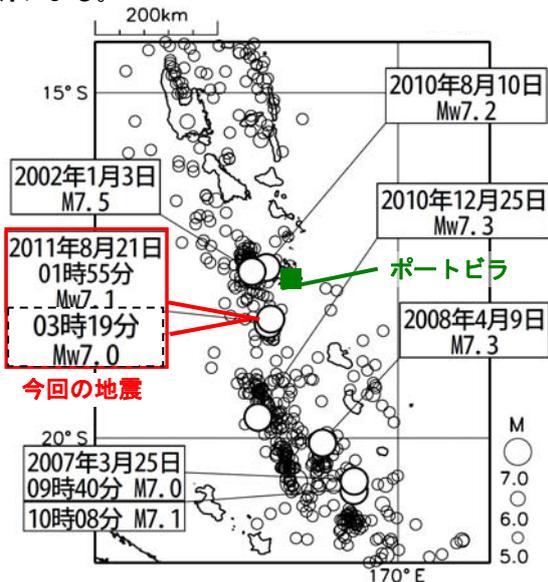
**震央分布図**（2000年1月1日～2011年8月31日、深さ0～100km、M $\geq$ 5.0）

※ 震源要素は米国地質調査所による。  
 今回の地震及び2009年9月30日、10月8日、2010年8月10日、12月25日の地震のMwは気象庁による。



**領域aの震央分布図（拡大図）**

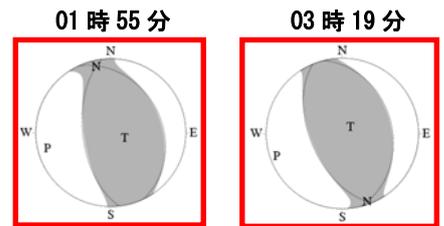
※ 震源要素は米国地質調査所による。  
 今回の地震と2010年8月10日、12月25日の地震のMwは気象庁による。



**今回の地震の震央位置**



**今回の地震の発震機構**（気象庁によるCMT解）



**ポートビラの津波波形**

